

東京都医師会定例記者会見

2021年7月13日(火)

1. 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等
～4回目の緊急事態宣言を受けて～



公益社団法人 東京都医師会

東京都医師会は、
国や都と情報を共有しながら、
第6波は決して起こさせない覚悟で対策にあたります

そのために...

有効な治療薬がない新型コロナウイルス感染症については、

積極的にワクチン接種を進めていく

ほかはないと考えます



ワクチン接種について

- 予想以上に進んだワクチン接種で、
一時的にワクチン不足の状況に陥っているが、
総量確保は国が保証しており、打ち手も確保できている
- 副反応についても正しい理解のもと、
焦らず着実にワクチン接種を受けて欲しい

感染拡大が危惧されていた 東京2020オリンピック・パラリンピックの開催

原則、無観客開催となり、
テレビ観戦が主体に

家族などと楽しむ

「**ステイホームオリンピック**」

の徹底で、増えつつある人流を抑制し、
感染予防につなげる



社会経済活動を広げて行くためには、

ワクチン接種が完了した人への
「ワクチンパスポート」

ワクチン接種を受けられない人への
「コロナパス」

同時に広めて行くことが必要

東京都医師会新執行部医療重点施策（2021/6～2023/6）

- 1) コロナ禍での医療提供体制の堅持・拡充と社会活動再開を目指す
- 2) ポストコロナに向けて“ヘルシーシティ東京”の実現と将来的な医療提供体制の充実
- 3) 社会保障制度、保険診療等の進化と見直しを提言
- 4) 都民のための医師会組織の強化
- 5) 都民(国民)への正確で適切な情報提供と医師会組織への理解の深化